

練習試合 2015年6月14日 理大附属高校 VS 矢掛高校 @美星球場

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 計 |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 矢掛 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 理大附 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | × | 1 |

矢 山木拓馬、福尾 ー 林

矢掛高校の先発は3年生右腕の山木拓馬（美星中）。

- 1回表、矢掛高校の攻撃。二死から守屋誠（矢掛中）が左前打を放つも、後続が続かず初回の攻撃を終える。
- 1回裏、理大附属高校の攻撃。山木は安定した立ち上がりを見せ、三者凡退に抑える。
- 2回表、矢掛高校の攻撃。二死から多賀尚（矢掛中）が四球で出塁し盗塁決める。しかし続く山木拓馬（美星中）が三振に倒れ、チャンスを活かさない。
- 2回裏、理大附属高校の攻撃。二死から四球で出塁を許すも、次打者を内野ゴロで抑え無失点。
- 3回表、矢掛高校の攻撃。二死から藤井（高屋中）が強烈な右越三塁打を放ち、先制点をチャンスとなるも、後続が倒れチャンスをものにすることができない。
- 4回表、矢掛高校の攻撃。一死から浅野（矢掛中）が中前打を放つ。続く片岡（矢掛中）の進塁打で二進。さらに多賀尚が四球で出塁し二死一・二塁とチャンスとなるも、この回も無失点に終わる。
- 4回裏、理大附属高校の攻撃。先頭打者に右前打を放たれる。さらに牽制悪送球で二進。続く打者に内野安打を許し、暴投で一死二・三塁のピンチとなる。だが、ここは山木が踏ん張り、自ら招いたピンチを脱する。
- 6回裏、理大附属高校の攻撃。先頭打者に強烈な右越三塁打を放たれるも、狭殺で三塁走者をアウトとする。後続を三振、右飛とし点を与えない。
- 7回裏、理大附属高校の攻撃。ここで矢掛高校の投手交代。一年生右腕の福尾（井原中）となる。先頭打者を失策で出塁を許し、続く打者に左前打を放たれピンチを背負う。さらに暴投などで、一死二・三塁のピンチとなる。ここで、痛烈な右ゴロの間に一点を先制される。しかし、二塁走者を本塁で刺し、追加点は与えない。
- 8回表、矢掛高校の攻撃。先頭の林（真備東中）が内野安打で出塁。藤井の犠打で進塁。しかし、捕手の好送球で牽制死となり二死。ここで、5回の守備から登場の多賀圭吾（矢掛中）が中前打を放ち、盗塁を決め、チャンスメイク。ここで代打：山室（美星中）が登場するも内野ゴロに倒れ、追加点が奪えない。
- 8回裏、理大附属高校の攻撃。先頭打者を失策で出塁させ、犠打と死球で一死一・二塁。しかし、捕手：小出が好送球で一塁走者を刺しピンチを脱する。
- 9回表、矢掛高校の攻撃。先頭の代打：大東（倉敷西中）が飛球に倒れ、二死から代打：三澤大地（真備東中）が登場するも惜しくも内野ゴロに倒れ、ゲームセット。

矢掛高校は理大附属高校に0-1で敗北した。チャンスの時に一本がはず、最後まで点を取ることができなかった。また失策が目立つ試合であった。この試合で見つけた課題を改善し夏の大会で全力をだしきせるよう頑張っていきたい。
 (文責：齋藤 穂香)

新チームの戦績 **21** 勝 **19** 敗 **4** 分